



英語力を育てる学習法として「Mayumi3 活用法」をご紹介します。

これまで英語力をつける色々な教材が出ていますが、私もたくさんの教材に費用をかけてきましたが、長続きしませんでした。とてもかけた金額に対して成果は満足できませんでした。

従来の英語教材で長続きしない理由

- ・テキストは与えられた内容でそれを学習する。
- ・内容は自分に関係ない場面が多い。
- ・すぐに使う場面がないので、学習が終わるとそこで終了。
- ・仕事にも直接使えない場面

そして、長続きしないまま、習得できないのは自分の責任と思って、また新しい教材を探しているということの繰り返しでした。

最近話題になっている AI 技術を活用した音声翻訳機 Mayumi3 を購入。

使い始めてこれは語学英語教材になるという実感になりました。

OFF-JT で使える

- ・教材は自分で作れる(英語場면을自分用に作れ、それを学習する)
- ・自分に関係ある場面を想定してできる。
- ・明日使う場面をも想定して、テキストができ学習ができる。

OJT で使える

- ・それを仕事の場面で直接使う。
- ・相手の反応が得られる
- ・反応があった・反応がないなど感じれる
- ・もちろん、直接業務に使える



トライアンドエラーで成長していく最高のツールと思います。

(1) 用意するもの

Mayumi3 + イヤホン (bluetooth)



「英語力」を鍛える、ひと味違う音声翻訳機 Mayumi3 活用法を早速ご紹介していきましょう！

「語学力」が確実に身につく6ステップ

STEP1: まずは自分に合った興味・関心のあるテーマを探す！

ポイントは、普段、ご自身が日本語でお仕事や日常生活で話している話題をリストアップすることから始まります。

まずは自分が話したい興味・関心ある場面名作りから。ご自身のお仕事や日常生活で身の回りで興味・関心のある場面名のリストを作ってください。

最初にオススメしたいのは「興味・関心チェックシート」です。

Mayumi3 活用法では自分の興味・関心に沿った話題が教材が作れることが大きなポイントです。

興味・関心チェックシート							
お仕事	し て み たい	で き て い る	で き た	日常生活	し て み たい	で き て い る	で き た
会社を説明する				趣味を説明する			
商品（別）を紹介する				好きなことを説明する			
お客様の声を紹介する				パートナー（子供）説明する			
反対意見にこたえる				自分の学生時代の思い出をはなす			
事例を紹介する				友人の結婚式のスピーチを考える			
アポイントを取る				パートナーに感謝を告げる			

興味・関心チェックシートダウンロード <http://urx3.nu/QgCH>

STEP2: 場面名ごとのご自身が話す内容をメモしてください(教材づくり)

例えば、

私はxxx会社の山田太郎と申します。から行うのではなく、その前段になる名刺交換を依頼するところから始めてください。相手の想定会話も入れて会話を成立させてください

A: 自分 B: 相手

A: 名刺交換させてもらっていいですか？・・・

B: もちろんです。はい、お願いします。

A: ありがとうございます。私はxxx会社の山田太郎と申します。

B: ありがとうございます。私は△△△会社の鈴木一郎です。

A: 私の会社は交通費の削減ができる〇〇〇というサービスを行っています。大手のW会社が全社で使っていて、経費が50%削減できたというものです。ご存じないですか？名刺の裏にその商品名があります。無料でできるので使ってみてください。ところで、あなたの会社は何をされているのですか？・・・

B: 私の会社は・・・(今度会う人の会社を想定して作ります)

など

チェックリストに上げた場면을想定した内容を Mayumi3 に話しかけて翻訳をさせてください。それをパソコンにつないで翻訳履歴をパソコンに移してテキスト教材を作ります。以下、PC で取り込んだテキストです

A: 名刺交換させてもらっていいですか？

A: Can I exchange my business card?

B: もちろんです。はい、お願いします。

B: Of course. Yes, please.

A: ありがとうございます。私はxxx会社の山田太郎と申します。

A: Thank you. I am Taro Yamada of xxx company.

B: ありがとうございます。私は△△△会社の鈴木一郎です。

B: Thank you. I am △△△ company Ichiro Suzuki.

A: 私の会社は交通費の削減ができる〇〇〇というサービスを行っています。大手のW会社が全社で使っていただいて、経費が50%削減できたというものです。ご存じないですか？名刺の裏にその商品名があります。無料でできるので使ってみてください。ところで、あなたの会社は何をされているのですか？……

A: My company is doing a service called "OOO" that can reduce transportation expenses. It is said that expenditures could be reduced by 50%, when a major company W used it companywide. Do not you know? There is that product name behind the business card. Please try using it because it is free. By the way, what is your company doing?

B: 私の会社は・・・(今度会う人の会社を想定して作ります)

B: My company ...

- 想定会話の内容

自分と相手が双方向5回の会話のキャッチボールができるように

1場面当り75～110ワード位の会話シナリオからスタート(130ワードが目標です)

Mayumi3 に翻訳させたら、翻訳させた部分の画面を長押しして、お気に入りに入れます。これは、後で練習するときにはリピートして音声を聞くことができます。

- 教材の内容

1:お仕事や日常生活で身の回りで興味・関心のある場面の会話

2:次回会う外国人を想定した会話

3:時には学問や芸術的なもの、その時のニュースもオススメです

- 1場面(1テーマ)の文字数・・・慣れてきたら

300～500ワードが適量

STEP3: 聞くことだけに徹しよう！

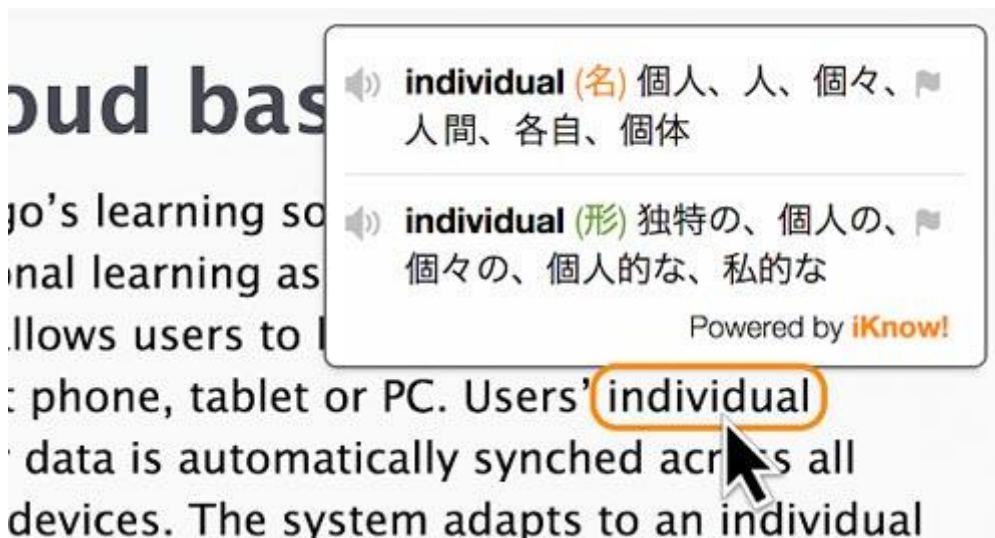
テキスト教材もできたところで、お気に入りに入れた教材をまずは聞くに徹しましょう。

Mayumi3 を直接聞くときに Bluetooth 接続のマイクとイヤホンが一体となった機器を使うととても学習効果が上がります。

最初は事前作成したテキストを見ないように 10 回から 20 回聞いてください

まずは、聞こえてきた音をそのまま音声に倣って意識を向け音声発音。音をきちんと拾えるようになったら、単語などの内容のほうへ意識をシフトしていきましょう。

STEP3: わからない単語の意味を調べよう！



ここではじめて作ったテキストをもとに、わからない単語の意味を調べます。ただし、注意深く慎重に読まないようにすることがポイント。今まで見たことのない単語をひろうようにしてください。

因みに、初めて見る単語と意味をノートに書くのですが、言葉や意味だけでなく、その言葉と一緒に文章を書くのも効果的です。

単語だけだとなかなか記憶するのはしにくいのですが、どのようなシーンで使われているのか文章も一緒に書いておくことで単語も覚えやすく、ある時にふと思い出しやすくなるので便利です。



STEP4: Mayumi3とシャドウイングの合体活用 法をしよう！

ようやく音声発声に入ります。

Mayumi3の良さは、何度も同じところを繰り返し発話してくれるところも優れている点です。

何度も同じところを機械の発話に合わせて追いかけるように発話する(シャドウイング)ことで発音になれて、かつ覚えていくことができます

最初は正しい発音・発話ができないときこれはご自身がその単語や発話を聞き取れていないということの証拠です。

できない場合は作ったテキストを見ながらでも構いませんが、できるだけ自分の耳を頼りに覚えるようにがんばりましょう。そのほうが力は付きます。

最初は全く聞こえないので、不可能だと思うのですが、同じ発話を30回聞くようにしてください。これまでの経験では音声と同じ速さで話せるように練習するといいいでしょう。できることなら発話練習するうちに暗記できて、発話音声よりも速く話せるようになるのがあるべき理想像です。

聞く、そして話すを30回行うのは大変だと思う方もいると思いますが、これはあくまで目標ですし、継続する中、耳が慣れて、いろんなテーマの音声を聞いても10回程度のシャドウイング練習で完璧に対応できるようになっていきます。

STEP5: Mayumi3で確認！

Mayumi3ならではの機能です。これまで行った学習を確かめることができます。

学習した英語や外国語を Mayumi3 に話しかけることで機械が翻訳をしてくれます。英会話学校の外国人以上に Mayumi3 は発音にも文法にも厳しいところがあります。

これが語学学習教材では今までなかった機能です。学習結果を評価する。自分の英語が、外国語が通じるかどうか分かるところです。結果によっては自信もつき、結果によっては再度できるまでチャレンジするといったモチベーションにつながります。これが継続する理由になります。

STEP6: 要点を1分程度で説明しよう！

耳で聞くことができるということは旨趣や意味合いも一通りつかめているということ。

この段階で、今まで発話してきた音声の内容を60秒程にまとめて説明するのです。

これが思いのほかとしんどい作業で、意外と簡単にできる人はいません。初めに音声の情報を頭で要点をまとめ、話す内容をまとめて……という手順で始めますが、これも経験を重ねるごとに頭で話す内容をすぐ作ることができるようになります。

英語力・外国語力を鍛えるための Mayumi3 活用法ですが、このステップを上がっていくことで英語脳や外国語脳での「説明する力」や「作文する力」

はもちろん、「英語や外国語を話す力」も着実に習得するため、一石二鳥・三鳥のとても有意義な英語・外国語学習法になります。

おわりに

これまでのご経験された語学学習法と比べて Mayumi3 活用法はいかがでしたか。

実際には、この方法を継続した結果、現在のニュースを含むある程度のことを議論することが可能になるので、効果的な音声翻訳の使用法の 1 つとしてお勧めいたします。

この音声翻訳機活用法では「日本語」または「母国語」が話せる人はみんな英語をはじめ外国語を使ってお仕事や日常生活が送れることが実感できます。

外国に対する好奇心から接する心があれば、文法や単語を知らなくとも皆さんがこの方法を使って外国語が話せたことになります。

さらに知りたい人にはより多くのことを学べる語学勉強の入口に誘うツールであり、ビジネスで使えるツールです。ぜひ使って見てください